

2025年度関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック 自由研究発表申し込みご案内と方法

今年度の自由研究発表(口頭発表)は、会場校の花園大学にて開催いたします。

発表申し込み人数に応じて、複数の会場を設けます。どの分科会で発表するかについての選択や希望には添いかねます。本学会で割り当てた分科会にて、ご発表いただきますことを、あらかじめご了承ください。

また、発表を希望される方は、以下の内容について、同意いただいたことといたします。
必ず事前にご確認のうえ、申し込みをしてください。

＜今回の自由研究発表に関して、以下の内容についてご同意ください＞

1. 発表に際してトラブル等が生じた場合には、本学会ではその責任を負いません。当日、発表の際に提示されるレジュメ・資料等における著作権、肖像権、個人情報等の取扱いには十分ご注意ください。また、発表要旨につきましては、学会ホームページにて公開されますので、倫理的配慮に関して十分ご留意ください。
2. 発表に関わるより詳細な注意事項は、学会ホームページ、本大会の開催要領及びメールにてお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

発表を希望される方は、以下の要領にしたがいお申し込みください。多くの会員の積極的な発表を期待しています。参加費は無料です。

— 申し込み要領 —

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員（関西地域ブロック所属）または関西社会福祉学会B会員。

2. 発表要旨の作成

1) 作成媒体

Word文書で作成し、WordファイルとPDFファイル（レイアウトの確認のため）の2つを、以下のアドレスにメールでお送りください。PDFの作成が困難な場合、Wordファイルのみでも結構です。

2) 要旨の様式

①用紙サイズ・枚数

1発表につきA4版2ページの横書きです。厳守してください。2ページに満たないものは、受け付けられません。

②余白

上下左右 25mm（目安）

③レイアウト

ア. タイトル等

- ・主題：12 ポイント ゴシック（太字） 中央揃え
- ・副題：10.5 ポイント ゴシック（太字） 中央揃え
- ・所属：9 ポイント 明朝 （所属、氏名、会員番号全体で右詰）
- ・氏名：10.5 ポイント 明朝 （共同発表の場合は、連名で記入）
- ・会員番号：9 ポイント 明朝 （発表者の会員番号を必ず記入）
- ・キーワード（3つ）：9 ポイント 明朝 中央揃え

所属等記入例：□□大学 東山 次郎（会員番号）

□□大学大学院○○研究科○○課程 東山 次郎（会員番号）

※大学院に在籍されている方は、その旨を記載してください。

※以上を用紙の上側に罫線で囲んで記載してください。

イ. 本文

- ・見出し：10.5 ポイント ゴシック（太字）
- ・本文：10.5 ポイント 明朝
- ・文字数及び行数：40 字 35 行（若干の調整は可）

*この様式は、日本社会福祉学会秋季大会の発表様式に準じています。必要な場合、学会ホームページの第73回秋季大会の「発表申込み要領」にある原稿テンプレート（「要旨集掲載原稿」を活用ください。また、「研究発表の要旨集掲載原稿様式」をご確認ください（以下のURLを参照してください）。

[日本社会福祉学会 第73回秋季大会](https://www.jssw.jp/conf/73/point1.html)

https://www.jssw.jp/conf/73/common/doc/format_sample_73.pdf

④要旨の構成（見出し）

1. 研究目的、2. 研究の視点および方法、3. 倫理的配慮、4. 研究結果、
5. 考察

⑤倫理問題

- ・事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、日本社会福祉学会の「研究倫理規程」に従ってください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
 - ・調査を伴わない文献研究の場合でも、すべての要旨には、日本社会福祉学会の「研究倫理規程」で確認して、配慮の内容（日本社会福祉学会の「研究倫理規程」に基づき配慮したこと）を記載してください。また、COI（利益相反）の有無を明記してください。
 - ・日本社会福祉学会の「研究倫理規程」、「研究倫理規程にもとづく研究ガイドライン」、「学会発表に関する注意事項」は、学会ホームページに掲載されています。
(<https://www.jssw.jp/society/regulation/>)
- 十分確認のうえ、原稿を作成してください。

⑥発表申し込みにおける確認

- ・要旨の原稿を作成される際は、以下の「日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト」を使用して各自チェックし、必要事項に漏れがないことを十分確認してください。なお、このチェックリストは、要旨を送付する前の自己点検のためのものです。申し込みの際に、チェックリスト自体を送付していただく必要はありません。

<日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト>

- 研究の目的、視点および方法、倫理的配慮、結果、考察の5項目をすべて記載しました。
- A4判2ページ横書きなど、要旨集掲載原稿様式を遵守した書式で作成しました。
- 人を対象とする研究の場合、研究倫理審査の承認を受けた旨を記載しました。または、研究倫理審査を受審しない理由および行った倫理的配慮内容を記載しました。
- 個人／地域／施設・機関等が特定される情報は無用に含まれていません。
- そのほか、研究倫理上の問題がある内容は含まれていません。
- 利益相反(COI)に関する記載を適切に行いました。
- 人権を侵害するような記載はありません。

3. 発表要旨の送付

以下の連絡先に、必要事項を記入のうえ、メールにて送付してください。

1) メールの件名

自由研究発表申し込み（発表責任者をフルネームで）

例：自由研究発表申し込み（東山 次郎）

2) 発表者の基本情報（メール本文）

①発表テーマ、②氏名、③所属、④連絡先（メールアドレス及び電話番号）、⑤会員番号を、必ず記入してください。

3) 受付および発表確認

- ・申し込みメールを受領後、3日以内にメールで受付確認の返信をいたします。
連絡がない場合、速やかにお問い合わせください。
- ・発表要旨原稿の様式、枚数、ファイルが指定したものと違う場合や、研究倫理の点から発表にそぐわないと判断した場合は発表申し込みを受理いたしません。
十分確認の上、原稿を作成してください。
- ・発表要旨原稿は、日本社会福祉学会 地域ブロック情報のホームページに掲載します。
データが公開されることを踏まえて、発表要旨原稿を作成してください。

4) 締め切り日

2026年1月25日（日）24時 必着

5) 送付先

以下のアドレス宛にメールで送付してください。

ibe@bukkyo-u.ac.jp (佛教大学社会福祉学部 伊部 恒子 宛)

4. 発表時間

- ・発表 20 分、質疑応答・コメント 10 分です。
- ・自由研究発表の全体枠は、午前中を予定しています。発表申し込み状況等により調整させていただきます。
- ・発表者の途中退出、会場変更は認められません。すべての発表が終了後、全体統括者によるコメント(10 分)があります。最後までご参加ください。

※発表会場と時間は後日メールにてお知らせいたします。

5. 当日発表資料について

- ・事前にメールにて送付いただいた発表要旨は、学会ホームページで公開されます。そこから自由にダウンロードして要旨の入手が可能となります。
- ・当日配布資料がある場合は、各自印刷の上、20 部を持参してください。会場での印刷はできません。
- ・当日、会場では、プロジェクターの使用、パワーポイントによる発表はできません。
- ・発表要旨ならびに当日配布資料は、本要領に記載した「同意事項」及び「日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト」を熟読のうえ、倫理的配慮に十分留意して作成してください。
- ・当日発表資料及び発表内容に倫理的な問題があった場合は、資料回収等の対応がなされる場合があります。